

郡山市公共施設等総合管理計画

個別計画

(その他施設編)

2018年（平成30年）3月

郡山市

所管課

市民安全課

総務法務課	雇用政策課	公有資産マネジメント課	文化振興課
生活環境課	環境保全センター	健康長寿課	保健所総務課
保健所地域保健課	保健所食肉衛生検査所	園芸畜産振興課	
総合地方卸売市場管理事務所	道路維持課	総合交通政策課	
都市計画課	区画整理課	学校管理課	教育研修センター
中央公民館	美術館		

第1章 概要

(1) 目的

本計画は、2016年（平成28年）3月に策定した「郡山市公共施設等総合管理計画」に基づき、施設類型ごとに具体的方針を示すものです。

(2) 対象施設

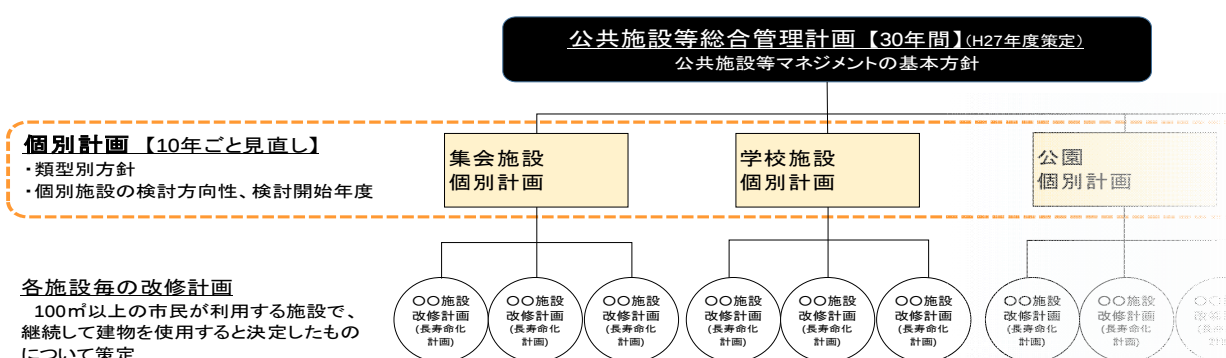
- ① 本計画は、「郡山市公共施設等総合管理計画」に定める「その他施設」の施設類型の全ての施設（2018年（平成30年）3月31日までに竣工予定のものを含む。）を対象とします。
- ② 「その他施設」は、どの施設類型にも属さない施設を対象とします。
- ③ なお、本市所有資産（建物等）による施設のほか、借用建物や複合施設等を含みます。

(3) 計画期間

2018年度（平成30年度）から2025年度（平成37年度）まで
ただし、社会情勢等により変更が生じた場合は、都度見直しを行い、郡山市公有資産活用調整会議で調整の上、本計画へ反映させるものとします。

(4) 計画の進行管理

今後は、本計画に基づき、毎年度PDCA管理して計画の進捗管理を図ることにより、施設の見直しや計画的な改修等に努めていきます。



第2章 公共施設等の現況及び将来の見込み

(1) 保有資産の状況

① 施設一覧表

No	施設名称	行政 管区	運 営	所有	建築 年度	経過 年数	構造	延床 面積 (㎡)	耐 震	備考 (複合化状況等)
1	郡山富田駅前 広場	富田	直	市・主	2016	1	S造・SL造	18.6	-	郡山富田駅自転車等駐輪場と複合 化 2017新設
2	郡山駅東口広 場	旧市内	直	市・主	2001	16	RC造	33.9	-	郡山駅東口自転車等駐輪場と複合 化
3	郡山駅前西口 駅前広場	旧市内	直	市・主	2000	17	RC造	142.5	-	
4	安積永盛駅前 広場	安積	直	市・主	-	-	-	-	-	安積永盛駅西公衆便所<<公衆便所 >>、安積永盛駅西自転車等駐車場 と複合化
5	磐梯熱海駅前 広場	熱海	直	市・主	-	-	-	-	-	磐梯熱海駅自転車等駐輪場と複合 化
6	桑野二丁目倉 庫	旧市内	直	市・主	2003	14	S造・SL造	689.0	-	
7	朝日二丁目車 庫	旧市内	直	市・主	2004	13	S造・SL造	194.4	-	
8	旧逢瀬行政セ ンター倉庫	逢瀬	直	市・主	1966	51	その他	21.3	-	
9	湖南行政セン ター倉庫（旧 職員住宅）	湖南	直	市・主	1978	39	RC造	197.4	-	
10	西田行政セン ター跡地倉庫	西田	直	市・主	1959	58	CB造	19.8	-	
11	除雪車車庫	湖南	直	市・主	1971	46	S造・SL造	76.0	-	

No	施設名称	行政 管区	運 営	所有	建築 年度	経過 年数	構造	延床 面積 (㎡)	耐 震	備考 (複合化状況等)
12	舟津除雪車庫	湖南	直	市・主	1995	22	S造・SL造	63.0	-	
13	熱海温泉事業 所	熱海	直	市・主	1980	37	RC造	460.3	-	
14	徳定土地区画 整理事業現場 事務所	田村	直	市・主	2004	13	S造・SL造	81.6	-	
15	環境保全セン ター	旧市内	直	市・主	1998	19	S造・SL造	619.5	-	
16	郡山駅西口第 一自転車等駐 車場	旧市内	委	市・主	2000	17	S造・SL造	12.3	-	
17	郡山駅西口第 二自転車等駐 車場	旧市内	委	市・主	2000	17	S造・SL造	2,096.4	○	
18	郡山駅東口自 転車等駐車場	旧市内	直	市・主	-	-	-	-	-	郡山駅東口広場と複合化
19	舞木駅自転車 等駐車場	旧市内	直	市・主	-	-	-	-	-	
20	安積永盛駅自 転車等駐車場	安積	直	市・主	-	-	-	-	-	
21	安積永盛駅西 自転車等駐車 場	安積	直	市・主	-	-	-	-	-	安積永盛駅西公衆便所<<公衆便所 >>、安積永盛駅前広場と複合化
22	喜久田駅自転 車等駐車場	喜久田	直	市・主	-	-	-	-	-	
23	日和田駅自転 車等駐車場	日和田	直	市・主	-	-	-	-	-	

No	施設名称	行政 管区	運 営	所有	建築 年度	経過 年数	構造	延床 面積 (㎡)	耐 震	備考 (複合化状況等)
24	磐梯熱海駅自転車等駐車場	熱海	直	市・主	-	-	-	-	-	磐梯熱海駅前広場と複合化
25	安子島駅自転車等駐車場	熱海	直	市・主	-	-	-	-	-	
26	中山宿駅自転車等駐車場	熱海	直	市・主	1997	20	RC造	15.2	-	
27	磐城守山駅自転車等駐車場	田村	直	市・主	-	-	-	-	-	
28	谷田川駅自転車等駐車場	田村	直	市・主	-	-	-	-	-	
29	郡山富田駅自転車等駐車場	富田	直	市・主	2017	0	S造・SL造	231.6	-	郡山富田駅前広場と複合化 2017新設
30	郡山駅西口駐車場	旧市内	直	市・主	1998	19	SRC造	13,958.9	○	
31	麓山地区公共施設利用者駐車場	旧市内	直	市・主	2002	15	W造	6.2	-	
32	東山悠苑	田村	直	市・主	1990	27	RC造	3,196.6	-	
33	東山霊園	田村	直	市・主	1970	47	RC造	905.1	-	
34	共用墓地	旧市内	直	市・主	-	-	-	-	-	
35	ふれあい科学館	旧市内	指	他	2000	17	その他	(4337.4)	-	指定管理者制度導入施設

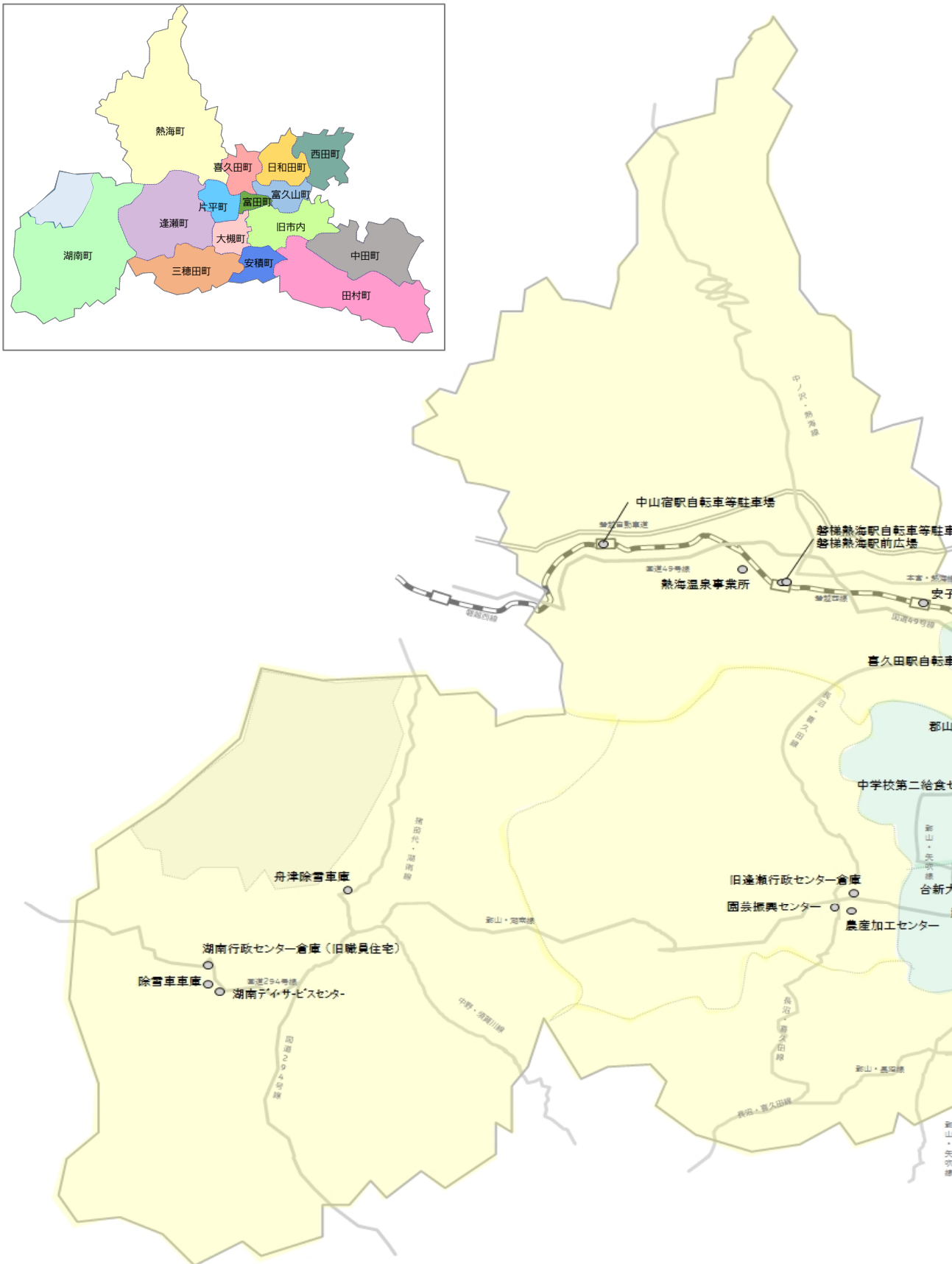
No	施設名称	行政 管区	運 営	所有	建築 年度	経過 年数	構造	延床 面積 (㎡)	耐 震	備考 (複合化状況等)
36	美術館	旧市内	直	市・主	1992	25	RC造	7,369.5	○	風土記の丘公園<<公園>>と複合化
37	安積大気汚染 常時監視局	安積	直	市・主	1979	38	その他	19.4	-	
38	堤下大気汚染 常時監視局	旧市内	直	市・主	1977	40	CB造	20.4	-	
39	日和田大気汚 染常時監視局	日和田	直	市・主	1977	40	CB造	20.4	-	
40	芳賀大気汚染 常時監視局	旧市内	直	市・主	1977	40	CB造	20.4	-	
41	台新大気汚染 常時監視局	旧市内	直	市・主	-	-	-	-	-	
42	中央デイ・ サービスセン ター	旧市内	指	市・副	1989	28	SRC造	(677.1)	-	福祉センター<<集会施設>>に入居 指定管理者制度導入施設
43	富久山デイ・ サービスセン ター	富久山	指	市・主	1994	23	RC造	807.5	-	指定管理者制度導入施設
44	湖南デイ・ サービスセン ター	湖南	指	市・副	1990	27	SRC造	(393.8)	-	サニー・ランド湖南<<集会施設>> に入居 指定管理者制度導入施設
45	保健所	旧市内	直	市・主	1989	28	SRC造	7,374.9	○	
46	郡山駅前健康 相談センター	旧市内	直	他	2000	17	その他	(54.0)	-	郡山市民サービスセンター《庁舎 等》に入居
47	食肉衛生検査 所	富久山	直	市・主	1979	38	RC造	622.0	-	

No	施設名称	行政 管区	運 営	所有	建築 年度	経過 年数	構造	延床 面積 (㎡)	耐 震	備考 (複合化状況等)
48	園芸振興センター	逢瀬	直	市・主	1996	21	RC造	3,136.5	○	
49	農産加工センター	逢瀬	直	市・主	1993	24	S造・SL造	213.0	-	
50	総合地方卸売市場	大槻	直	市・主	2001	16	S造・SL造	41,309.1	○	
51	中学校給食センター	富久山	直	市・主	1972	45	RC造	2,222.4	-	
52	中学校第二給食センター	片平	直	市・主	1989	28	RC造	3,121.1	-	
53	教育研修センター	旧市内	直	市・副	1980	37	RC造	専有スペースなし	-	中央図書館<<図書館>>に入居
54	高等職業能力開発校	旧市内	直	市・主	1963	54	RC造	1,256.9	-	
合計								90,553.0		

【凡例】

運営	直：直営 指：指定管理 委：運営の一部を委託（指定管理を除く）
所有	市・主：市所有建物等で単独施設又は複合施設若しくは兼施設主要施設 市・副：市所有建物等の複合施設又は兼施設で主要施設でないもの 借：市以外が所有する建物等を借用 他：リース、市以外が所有する建物等の入居部分のみ所有している場合等、その他の手法により調達した建物等
延床面積	市所有分の延床面積 （複合施設の場合は、専有部分を（）書きで表示し、合計面積に含まない）
建築年度	複数の棟がある場合は、主体となる建物の建築年度を表示
構造	RC：鉄筋コンクリート造 SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造 S・SL：鉄骨造・軽量鉄骨造 W：木造 CB：コンクリートブロック造 PC：プレキャストコンクリート造
延床面積	市所有分の延床面積 （複合施設の場合は、専有部分を（）書きで表示し、合計面積に含まない）
耐震	○：施設の耐震化対象の全ての棟が対応済 △：施設の耐震化対象の棟のうち一部が対応済 ×：未対応 -：耐震化対象となる棟がない施設

② 施設配置図



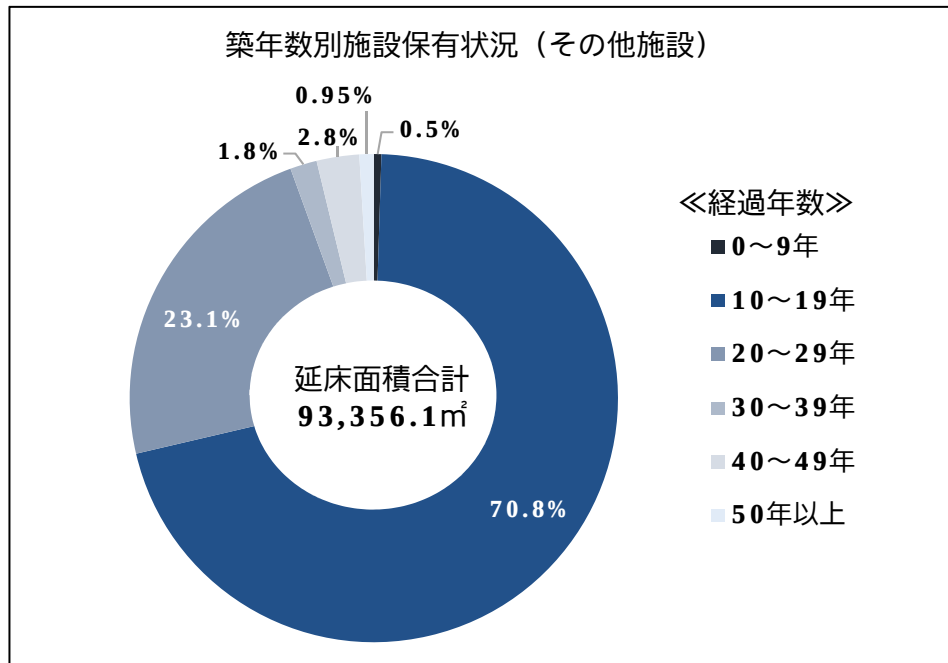
-  鉄道
-  高速道路
-  河川（阿武隈川）
-  国道・主要地方道



(2) 老朽化の状況

築30年以上の施設は1割未満と非常に少ないですが、築10～19年の施設が7割を占めるため、10～20年後に急激に老朽化が進行することになります。

なお、本計画期間中に築50年に達する施設は6施設あります。



（注1）市所有建物等のみ対象。棟単位で算出し、施設単位ではありません。

（注2）複合施設は、主要施設の施設類型区分の面積に算入

（注3）2015年3月31日時点

(3) 利用状況・利用見込み

No	施設名称	利用 圏域	利用状況（施設利用者数等）			利用見込 増減率	備考
			2012	2014	増減率		
1	郡山富田駅前広場	富田	-	-	-	21%	2017年度新設
2	郡山駅東口広場	全域	17,382	18,614	7%	-12%	乗車人員（郡山駅）合計（人）
3	郡山駅前西口駅前広場	全域	17,382	18,614	7%	-12%	乗車人員（郡山駅）合計（人）
4	安積永盛駅前広場	安積	818,330	836,580	2%	5%	乗車人員（安積永盛駅）合計の推移（人）
5	磐梯熱海駅前広場	熱海	109,865	103,660	-6%	-45%	乗車人員（磐梯熱海駅）合計の推移（人）
6	桑野二丁目倉庫	全域	324,284	326,808	1%	-12%	全市人口推移（人）
7	朝日二丁目車庫	全域	324,284	326,808	1%	-12%	全市人口推移（人）
8	旧逢瀬行政センター倉庫	逢瀬	4,622	4,495	-3%	-41%	利用圏域人口推移（人）
9	湖南行政センター倉庫（旧職員住宅）	湖南	4,027	3,809	-5%	-59%	利用圏域人口推移（人）
10	西田行政センター跡地倉庫	西田	4,706	4,580	-3%	-32%	利用圏域人口推移（人）
11	除雪車車庫	湖南	4,027	3,809	-5%	-59%	利用圏域人口推移（人）
12	舟津除雪車庫	湖南	4,027	3,809	-5%	-59%	利用圏域人口推移（人）
13	熱海温泉事業所	全域	431,815	507,378	17%	-12%	温泉使用量の推移（㎡）
14	徳定土地区画整理事業現場事務所	田村	79	37	-53%	-100%	来所者数（人）
15	環境保全センター	全域	324,284	326,808	1%	-12%	全市人口推移（人）
16	郡山駅西口第一自転車等駐車場	旧市内	376,815	356,406	-5%	6%	利用者数の推移（人）

No	施設名称	利用 圏域	利用状況（施設利用者数等）			利用見込 増減率	備考
			2012	2014	増減率		
17	郡山駅西口第二自転車等駐車場	旧市内	623,881	545,673	-13%	6%	利用者数の推移（人）
18	郡山駅東口自転車等駐車場	旧市内	74,650	68,247	-9%	6%	利用者数の推移（人）
19	舞木駅自転車等駐車場	旧市内	119,830	121,259	1%	6%	利用圏域人口推移（人）
20	安積永盛駅自転車等駐車場	安積	818,330	836,580	2%	5%	乗車人員（安積永盛駅） 合計の推移（人）
21	安積永盛駅西自転車等 駐車場	安積	818,330	836,580	2%	5%	乗車人員（安積永盛駅） 合計の推移（人）
22	喜久田駅自転車等駐車場	喜久田	11,289	11,795	4%	56%	利用圏域人口推移（人）
23	日和田駅自転車等駐車場	日和田	10,013	10,053	0%	2%	利用圏域人口推移（人）
24	磐梯熱海駅自転車等駐車場	熱海	109,865	103,660	-6%	-45%	乗車人員（磐梯熱海駅） 合計の推移（人）
25	安子島駅自転車等駐車場	熱海	6,297	6,049	-4%	-45%	利用圏域人口推移（人）
26	中山宿駅自転車等駐車場	熱海	6,297	6,049	-4%	-45%	利用圏域人口推移（人）
27	磐城守山駅自転車等駐車場	田村	27,375	30,660	12%	-2%	乗車人員（磐城守山駅） 合計の推移（人）
28	谷田川駅自転車等駐車場	田村	18,097	18,195	1%	-2%	利用圏域人口推移（人）
29	郡山富田駅自転車等駐車場	富田	-	-	-	21%	2017年度新設
30	郡山駅西口駐車場	全域	150,550	189,273	26%	-12%	利用台数の推移（台）
31	麓山地区公共施設利用 者駐車場	全域	324,284	326,808	1%	-12%	全市人口推移（人）
32	東山悠苑	全域	3,332	3,326	0%	-12%	火葬件数の推移（件）
33	東山霊園	全域	324,284	326,808	1%	-12%	全市人口推移（人）

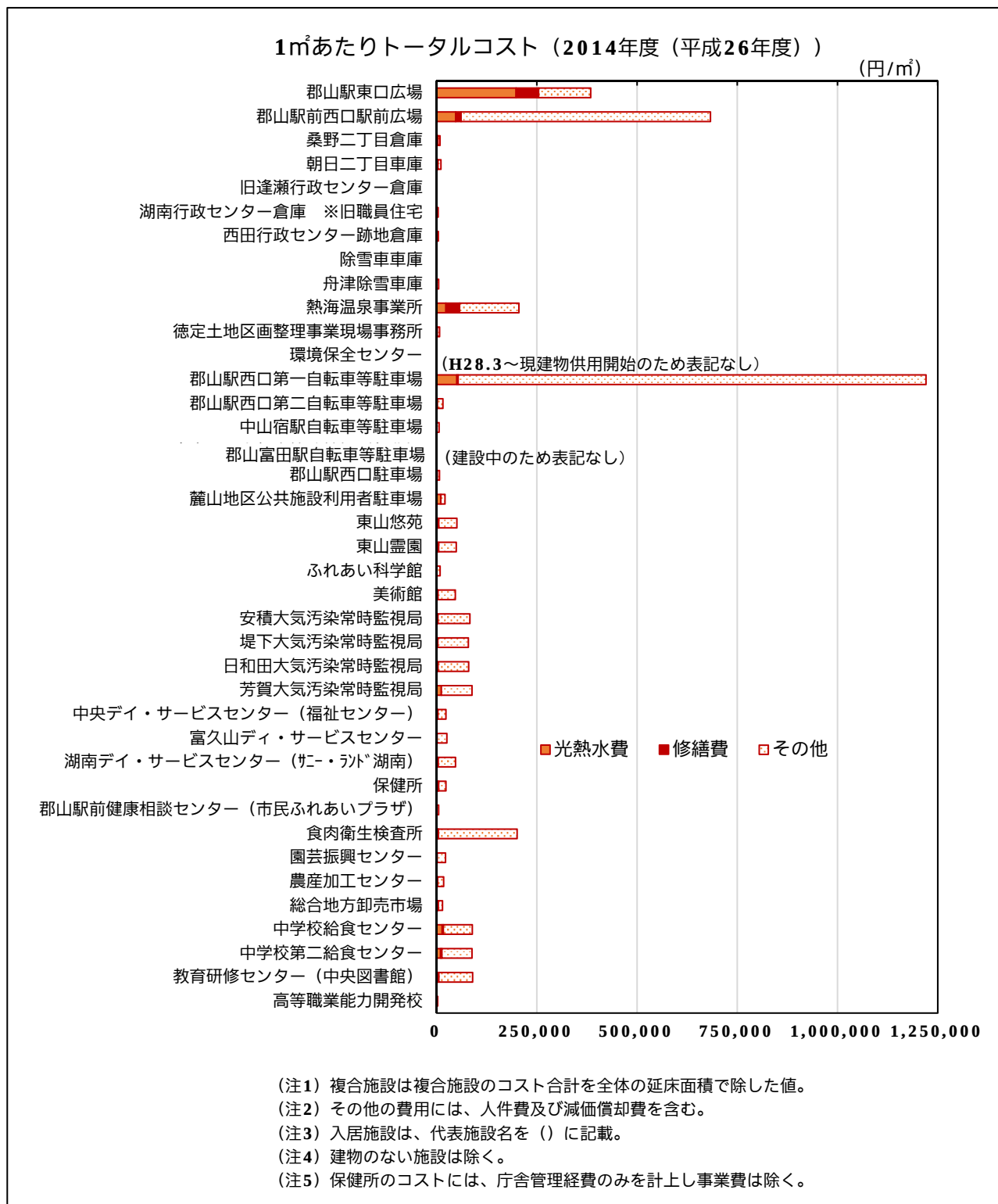
No	施設名称	利用 圏域	利用状況（施設利用者数等）			利用見込 増減率	備考
			2012	2014	増減率		
34	共用墓地	全域	-	-	-	-12%	2014年度新設
35	ふれあい科学館	全域	538,565	451,896	-16%	-12%	利用者数（観覧者・事業参加者の合計）の推移（人）
36	美術館	全域	92,641	89,694	-3%	-12%	利用者数（観覧者・事業参加者の合計）の推移（人）
37	安積大気汚染常時監視局	全域	324,284	326,808	1%	-12%	全市人口推移（人）
38	堤下大気汚染常時監視局	全域	324,284	326,808	1%	-12%	全市人口推移（人）
39	日和田大気汚染常時監視局	全域	324,284	326,808	1%	-12%	全市人口推移（人）
40	芳賀大気汚染常時監視局	全域	324,284	326,808	1%	-12%	全市人口推移（人）
41	台新大気汚染常時監視局	全域	324,284	326,808	1%	-12%	全市人口推移（人）
42	中央デイ・サービスセンター	全域	4,694	4,348	-7%	38%	利用者数の推移（人）
43	富久山デイ・サービスセンター	全域	5,119	5,500	7%	38%	利用者数の推移（人）
44	湖南デイ・サービスセンター	全域	4,656	5,260	13%	38%	利用者数の推移（人）
45	保健所	全域	324,284	326,808	1%	-12%	全市人口推移（人）
46	郡山駅前健康相談センター	全域	7,174	6,468	-10%	-12%	相談件数（窓口・電話対応の合計）の推移（人）
47	食肉衛生検査所	全域	217,081	181,884	-16%	-12%	と畜検査頭数の推移（頭）
48	園芸振興センター	全域	1,050	1,108	6%	-12%	利用者数（研修・講習会・技術相談の利用者）の推移（人）
49	農産加工センター	全域	221	231	5%	-12%	利用者数の推移（人）
50	総合地方卸売市場	全域	27,409	26,612	-3%	-12%	取扱金額（百万円）

No	施設名称	利用 圏域	利用状況（施設利用者数等）			利用見込 増減率	備考
			2012	2014	増減率		
51	中学校給食センター	日和田、 富久山、 田村、西 田、旧市 内	4,883	4,652	-5%	-22%	対象校の児童数推移 （人）
52	中学校第二給食セン ター	安積、三 穂田、逢 瀬、片 平、喜久 田、旧市 内、富 田、大槻	4,665	4,601	-1%	-22%	対象校の児童数推移 （人）
53	教育研修センター	全域	3,838	4,342	13%	-19%	研修参加者数（基本・職 能・専門の延人数の合 計）の推移（人）
54	高等職業能力開発校	全域	44	58	32%	-12%	訓練生数の推移（人）
平均			177,850.5	177,073.2	-0.3%	-11.9%	

（注１）利用見込は次のとおり
 利用圏域が全域の場合 ：2014年10月1日時点の現住人口と2040年の
 人口推計の比較
 利用圏域が全域以外の場合：2014年1月1日時点の住民基本台帳人口と
 2040年の人口推計の比較

（注２）利用見込のうち、No.43～45は高齢人口（65歳以上）、No.15は地区内権利者、No.52、
 53は12～14歳、No.54は年少人口（14歳以下）のみ対象

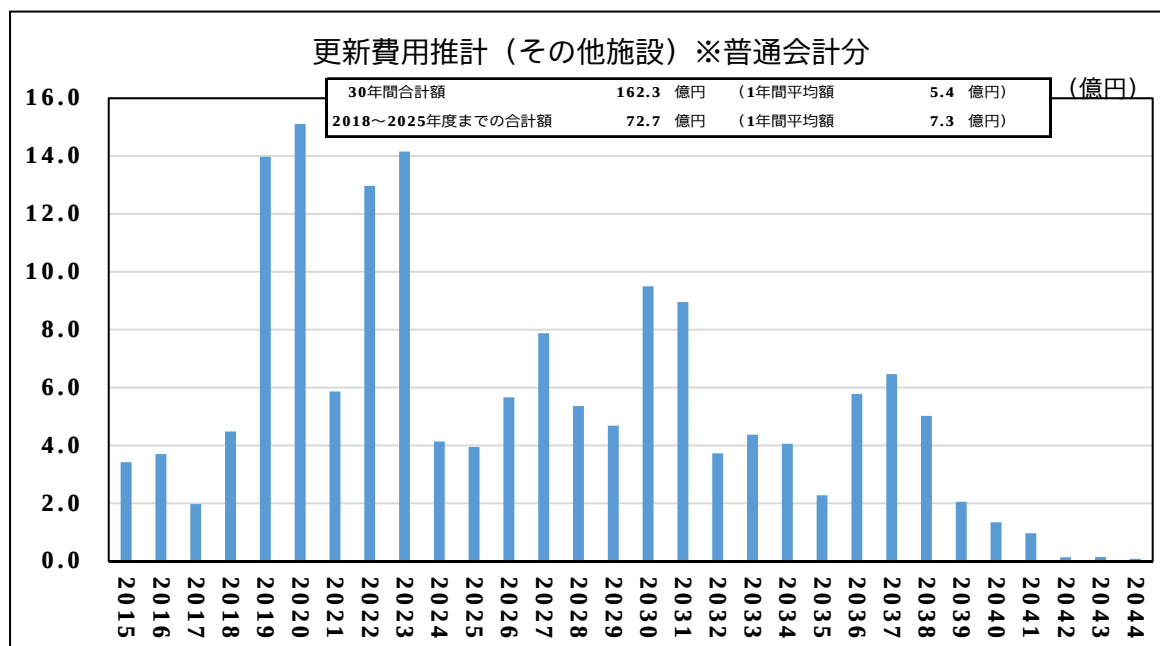
(4) トータルコスト



(注) トータルコストは、建物等の管理・運営に要する経費で、人件費、光熱水費、修繕費（維持補修以外の建設工事費を含まない）、減価償却費、その他の経費の合計額
 なお、人件費は、2014年度（平成26年度）決算における職種ごとの1人あたりの平均額を使用
 正職員 : 7,791千円/人 再任用（短時間）職員 : 3,200千円/人
 常勤嘱託職員 : 3,491千円/人 非常勤嘱託職員 : 2,686千円/人

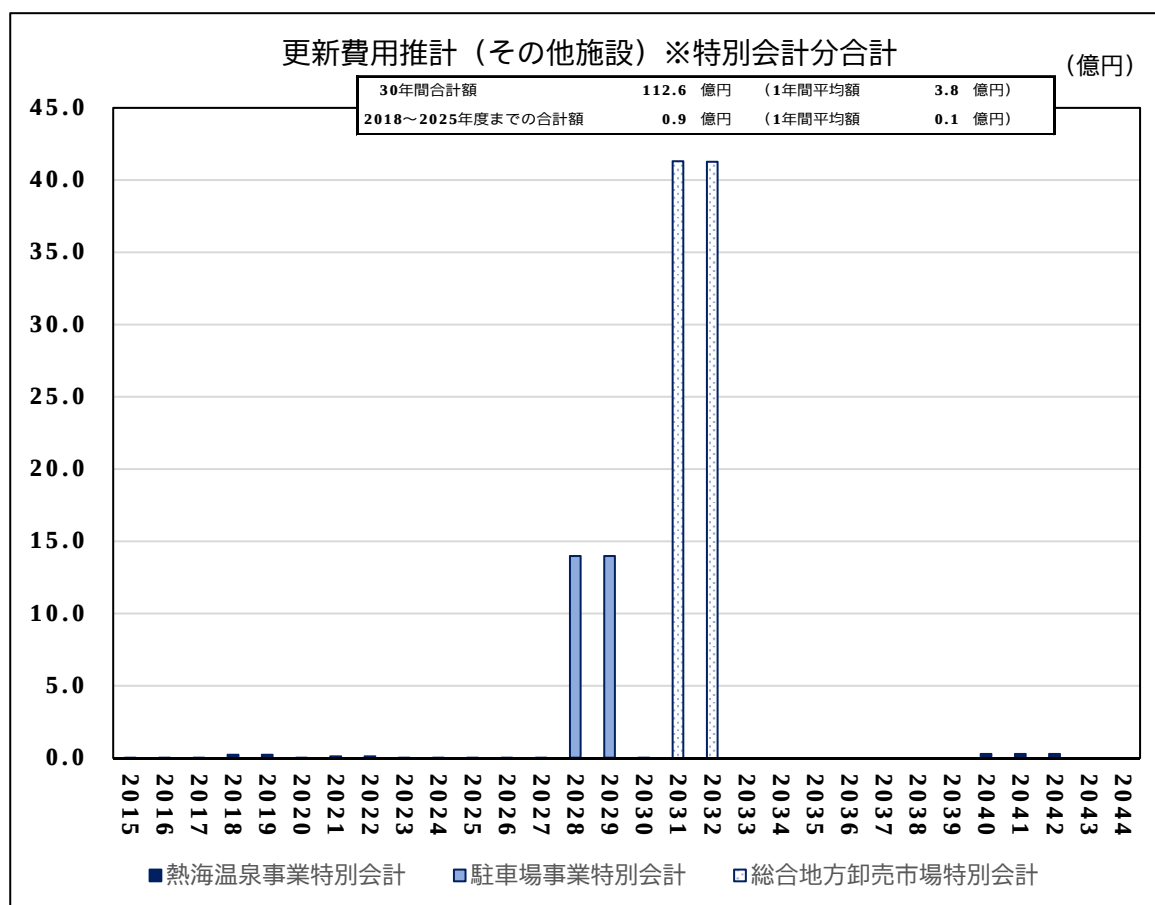
(5) 更新費用の推計

公共施設等総合管理計画策定時点のその他施設を現状のまま維持し続ける場合に必要な更新費用は、**30年間の合計で約162.3億円**となる見込みであり、**2025年度（平成37年度）**までに要する費用は約**72.7億円**にのびります。



(注1) 総務省ウェブサイトで公表されている更新費用試算ソフトを使用

(注2) 普通財産分を含む。



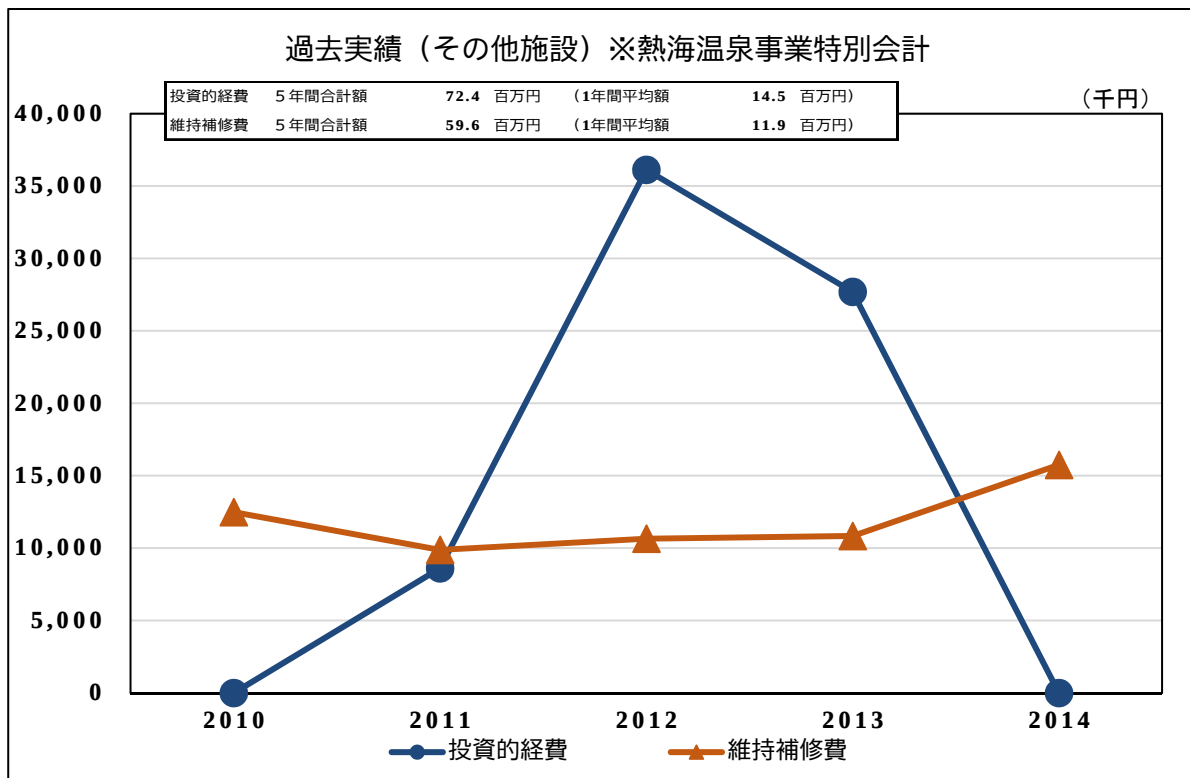
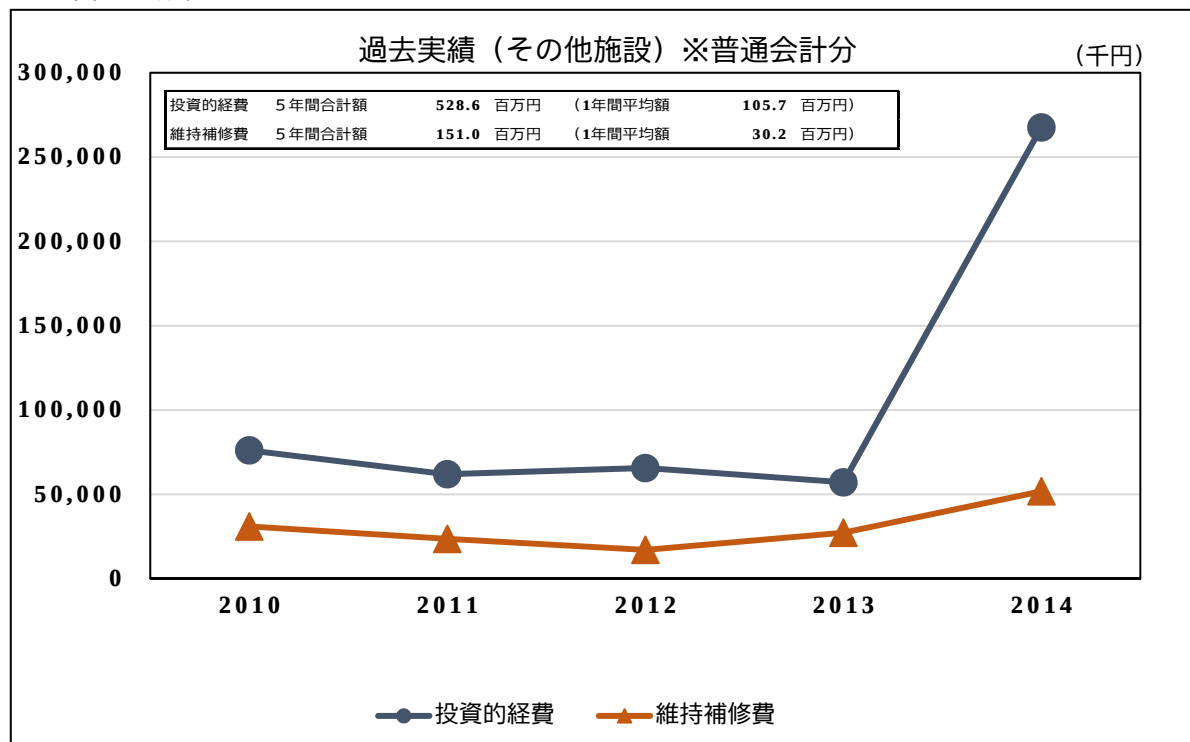
(注1) 総務省ウェブサイトで公表されている更新費用試算ソフトを使用

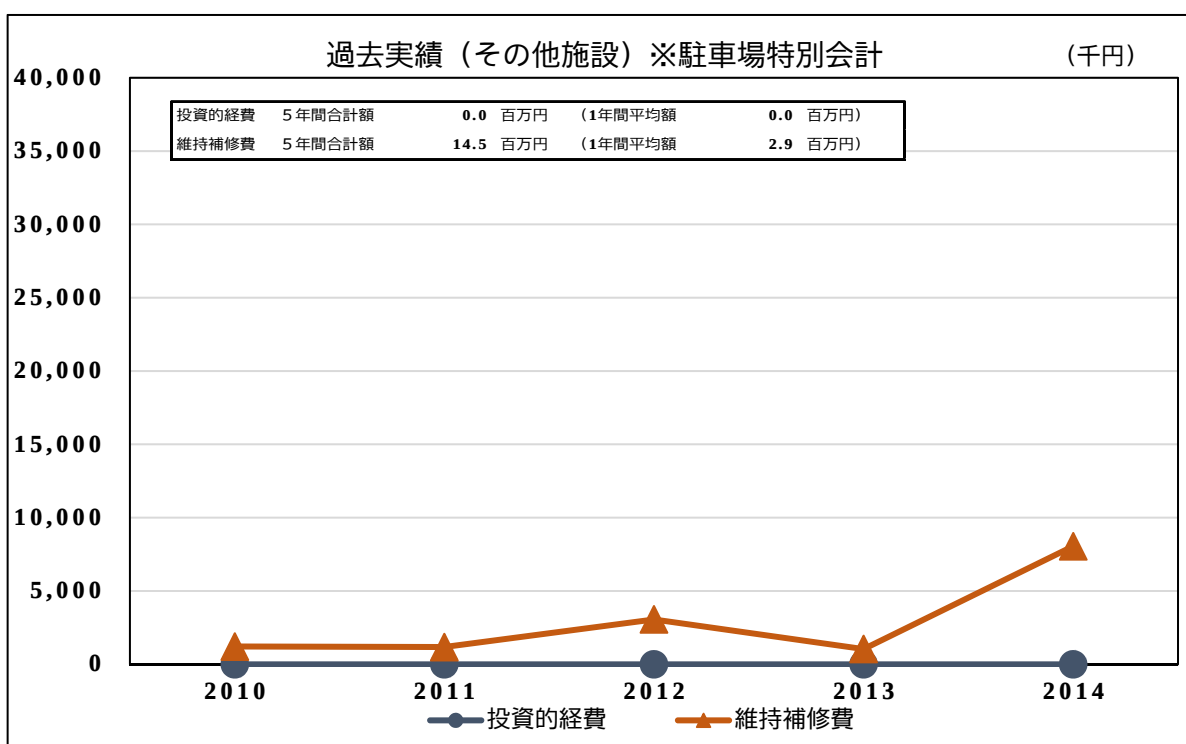
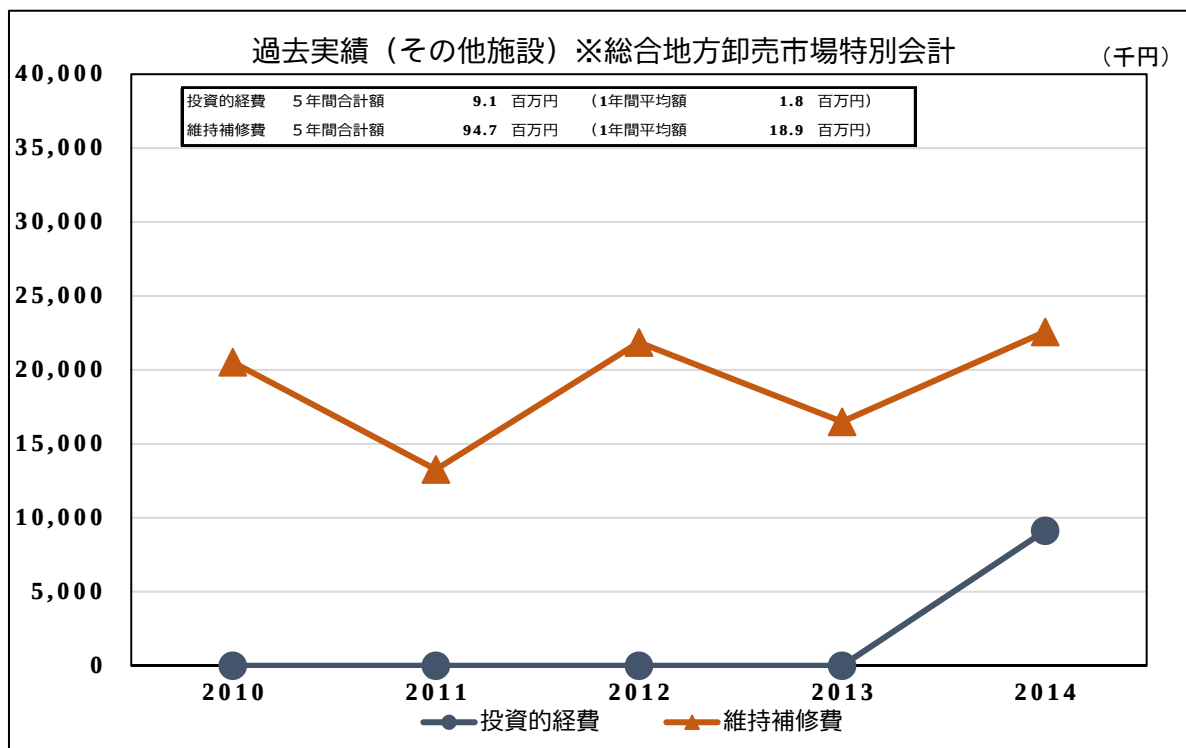
(注2) 熱海温泉事業特別会計分には管路分を含まない。

(注3) 財産区分を含まない。

(6) 過去実績（投資的経費・維持補修費）の推移

① 普通会計分





(注1) 災害復旧費を含まない。

(注2) 投資的経費は、各施設に関連する予算科目の細々目事業の工事請負費（単独事業費・補助事業費）、維持補修費は工事請負費（維持補修）・修繕費を集計

(注3) 徳定土地区画整理事業特別会計については、過去5年間の支出なし。

第3章 施設類型別マネジメント方針

(1) 施設の役割

▼駅前広場

道路交通の円滑化及び市街地の活性化を図る目的でＪＲ駅に隣接して設けられた施設であり、歩行者連絡通路や便所の他、西口駅前駐車場にはバス乗降場、タクシー待機場等が設置されています。利用者にとって、まちなかでの移動の利便性を備え、まちづくりに寄与する役割が期待されています。

▼倉庫・車庫

庁舎内に置いておくことができなかった物品等の保管や、除雪や道路維持のための車両や資材等を保管し、これらを自然環境からの劣化を防ぎ、適正な状態で保管するための機能が求められています。

▼事業の管理運営施設

事業の管理及び運営にあたり、各手続き等の窓口となるほか、事業運営の中核としての役割を持った施設で、特に温泉事業所については、温泉の保護と安定供給を図る為の施設・設備の維持管理など重要な役割を担っており、適切な運営や関係者との調整が求められています。

▼駐車場・駐輪場

自動車及び自転車等利用者のＪＲ駅や周辺公共施設等利用における利便性や、安全かつ円滑な道路交通の確保と都市機能の効率化を図るため設けられた施設です。

特にＪＲ郡山駅に設置された施設については、単なる駐車場としてではなく、まちなかでの移動の利便性を備えつつ、街のにぎわいを形成する機能を持つことでまちづくりに寄与する役割が期待されています。

▼火葬場・墓地

火葬及び火葬された焼骨を埋葬するための施設であり、市民生活にとって必要不可欠な施設となることから、適切な運営と柔軟で効率の良い運営が求められています。

▼博物館等

市民の科学及び美術に関する知識と教養の向上を図り、文化の発展に寄与するための施設であるとともに、多くの方々にやすらぎを与える場としての役割が求められています。

また、ふれあい科学館については教育施設としての科学館の役割と、駅前・まちなか活性化の一端を担う役割が求められており、美術館については、市民文化の向上を図るため、特色あるコレクションの一層の充実や調査研究、展示、教育普及など多彩な活動が求められます。

▼観測施設

大気汚染防止法に基づき、二酸化硫黄、光化学オキシダント、微小粒子状物質（PM_{2.5}）などの大気汚染物質について測定するための施設であり、測定機器を適正な状態で保護し、市民の安全に寄与していくことが求められています。

▼デイ・サービスセンター

通所により高齢者へ便宜を供与する施設であり、入浴や食事の提供、日常生活上の世話や機能訓練のほか、社会的孤立感の解消や家族の介護負担の軽減についての役割も担っています。

▼保健施設

市民の健康の保持及び増進を図り、地域保健に関し必要な事業であり、精神保健、難病対策、感染症対策など地域保健の重要な役割を担っています。その中でも食肉衛生検査所においては、食肉に起因する健康危害発生防止の役割を担っています。

▼農業施設

農業及び農産加工技術の普及向上を図るための施設であり、園芸振興センターにおいては、野菜、花き園芸を主とした複合経営農業の推進及び意欲のある担い手の育成、農産加工センターにおいては、地域の農産物を活用した農産加工の普及向上を担っています。

▼市場施設

市場の適正かつ健全な運営により、生鮮食料品等の取引の適正化と流通の円滑化を図ることが求められており、確実な販路の提供、安定的な生鮮食料品等の提供、取引の場の提供の役割を担っています。

▼給食センター

学校給食のため、その調理等の業務を一括処理する施設であり、給食の安全・安心、安定供給、栄養バランス、食育推進、おいしい給食、効率性、環境への配慮が求められています。

▼教育支援施設

教育の充実及び振興を図るため、教員の指導力向上を目的とする学習指導、生徒指導、道徳教育、教育情報の「研究」「研修」機能、教職員などからの教育に関する「相談」機能を拡充させた施設として、本市の学校教育の中核としての役割を担っています。

▼職業訓練校

技能者としての知識と基礎技能を身につけ、職業人としての自覚を体得させると共に、業界の向上発展に寄与する場としての役割が求められています。

(2) 現状と課題

- ① 建設から30年以上の施設がありますが、随時補修で対応
- ② 設備の改修時期を迎えている施設が発生
- ③ 郡山駅西口駐車場については、老朽化に伴う機器の入替が必要な可能性あり
- ④ 美術館の設備の更新は、早急に実施することが必要
- ⑤ 西口第二自転車等駐車場については、老朽化に伴う機器の入替が必要な可能性あり
- ⑥ 食肉衛生検査所は、施設の老朽化により各種検査に影響が及ばないようにする対応が必要
- ⑦ 熱海温泉事業所設備のうち湯設備（ガイドケーシング）の点検を実施予定ですが、管理運営方法の検討も踏まえ全面的な改修についても検討が必要
- ⑧ 給食センターは、建物・設備については部分的な補修等で対応しており、必要に応じて改修計画が必要。ただし、中学生の減少に伴い今後は調理食数が減少する見込み
- ⑨ 高等職業能力開発校では、訓練のない日の空き教室及び実習棟の有効活用が課題
- ⑩ 東山悠苑は、利用者の増加が見込まれるため、施設の運用について見直しが必要
- ⑪ ふれあい科学館は、利用者が減少傾向にあるため、展示物と併せ施設のあり方について検討が必要

(3) 今後の施設のあり方

既に老朽化が進行している施設もあることから、**2025年度（平成37年度）までに築50年に達する施設を優先的に、当該施設又は近隣施設の改修等の時期に合わせ、具体的な検討を開始します。**

検討にあたっては、公共施設等総合管理計画に基づき、施設の長寿命化、維持管理コストの縮減、施設の最適化及び利用者の安全確保に取り組みます。

また、最適化については、地域の特性を考慮するとともに、使用しなくなった建物及び土地については、郡山市公有資産活用ガイドラインに基づき、有効活用を図ります。

① 施設の長寿命化

法定点検及び日常点検により得たデータ及び施設老朽化状況をもとに予防保全による計画的な改修を進めます。

特に市民利用が多く生活に影響のある大規模な施設や大規模な設備機器等が事業運営に必須となる施設を優先的に長寿命化を図ります。

なお、普通財産については、その性質から、最適化計画を作成している施設を除き、原則として市負担による改修・長寿命化は行いません。

目標使用年数	大規模改修周期
80年	30～40年

長寿命化前の更新費用見込 (全類型合計・普通会計分)	長寿命化後の更新費用見込 (全類型合計・普通会計分)
約5,193億円	約4,292億円 (△901億円)

※目標使用年数は公共施設等総合管理計画の長寿命化目標による。

※大規模改修には、故障等による修繕や設備の交換を含まない。

② 施設の維持管理コストの縮減及びP P P（官民連携）の推進

施設の改修時期に合わせて省エネ化を推進し施設の維持管理コストの縮減を図ります。

また、PPPの導入については、郡山市PPP（官民連携）導入指針に基づき、指定管理者制度や包括外部委託をはじめとしたPPPの積極的な導入により、維持管理コストの縮減を図ります。

なお、施設の大規模改修や更新の整備手法を検討する際には、一定規模以上の施設については導入可能性調査を踏まえ、施設の役割を勘案しつつ、PFI（※）の積極的な導入も検討します。

※ PFIとは公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することで、効率化やサービスの向上を図る公共事業の手法をいう。

③ 施設の最適化

施設の大規模改修や更新の整備手法を検討する際には、多様な利用者を考慮しユニバーサルデザインに配慮します。

▼駅前広場

道路交通の円滑化及び市街地の活性化を図る目的で設けられた施設であり、まちづくりに寄与する役割が期待されていることから、継続して機能を確保していきますが、まちづくりや交通体系等の変化に合わせて、施設の内容についても検討していきます。

▼倉庫・車庫

車両や資材、物品等の保管品の必要性について定期的に確認するとともに、周辺施設との複合化・多機能化についても検討します。

また、旧行政センター倉庫や旧職員住宅を活用した倉庫については定期的に建物の状況を確認し、建物の使用限界を迎えた時点で廃止等の可能性についても検討していきます。

▼事業の管理運営施設

周辺施設の大規模改修・更新の際には、周辺施設との複合化・多機能化について検討していきます。

▼駐車場・駐輪場

自動車及び自転車等利用者のＪＲ駅や周辺施設等利用における利便性を図り、まちづくりに寄与する役割が期待されることから、運営方法を検討しつつ、ニーズに合わせて適正規模を検討し、サービスを提供していきます。

▼火葬場・墓地

市民生活にとって必要不可欠な施設であることから、効率的な運営方法を検討しつつ、継続して機能を確保していきます。

▼博物館等

市民の科学及び美術に関する知識と教養の向上を図り、文化の発展に寄与するための施設であることから、運営方法を検討しつつ、機能を確保していくとともに、施設更新時には複合化等の可能性について検討していきます。

▼観測施設

市民の安全に寄与していくことが求められる施設であることや、測定場所が指定されていることから、継続して機能を確保していきますが、施設の更新時には関係機関との調整を図り、複合化や建物性能の見直しについても検討していきます。

▼デイ・サービスセンター

今後の超高齢社会においては必要な施設ですが、民間でも同様のサービスを行っていることから、今後は財源の多様化を図る中で民間活用も含めた最適化について検討していきます。

▼保健施設

地域保健法やと畜場法に基づく業務については市が行う必要があり、今後も継続して機能を確保していきます。

また、施設の業務内容等を踏まえ、可能な施設については、施設の大規模改修・更新時に複合化を検討します。

▼農業施設

農業及び農産加工技術の普及、向上を図る為の施設として必要なことから、施設の維持と合わせて設備の更新を図り、機能の確保に努めます。なお、施設の更新時には、他施設との複合化を検討していきます。

▼市場施設

市場の適正かつ健全な運営により、生鮮食料品等の取引の適正化と流通の円滑化を図ることが求められていることから、運営方法を検討しつつ、ニーズに合わせて機能を確保していきます。

▼給食センター

民間においても調理等の業務を一括処理するサービスを行っていることから、運営方法を検討しつつ、ニーズに合わせて集約化や運営方法を検討していきます。

▼教育支援施設

教育の充実及び振興を図るため、本市の学校教育の中核としての役割を担っていることから、継続して機能を確保していきますが、施設の更新時には関係機関との調整を図り、さらなる施設の複合化についても検討していきます。

▼職業訓練校

業界の向上発展に寄与する場としての役割が求められていることから、継続して機能を確保していきますが、施設の更新時には関係機関との調整を図り、施設の複合化についても検討していきます。

最適化による削減目標値 (全類型合計・普通会計分)
約170億円 (延床面積換算 △4.5%)

※削減目標値は公共施設等総合管理計画の総量縮減目標による。

※上記目標値には、資産活用・維持管理費の縮減による効果額を含む。

④ 利用者の安全確保

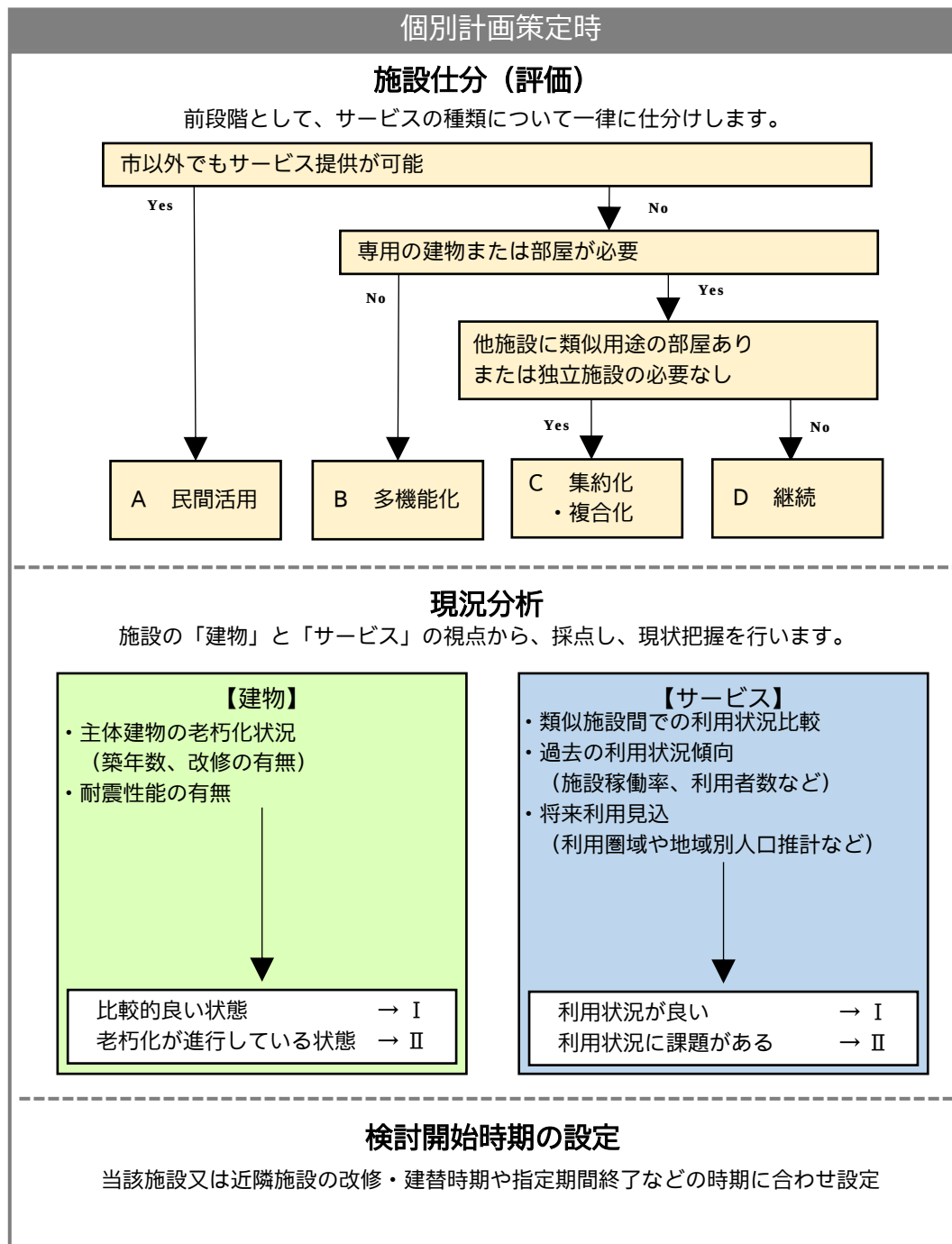
老朽化等により危険性が認められた施設は速やかに応急措置や早期の除却等を検討します。

また、「郡山市耐震改修促進計画」(2016年(平成28年)3月)に基づく耐震化は対応済ですが、施設内に重要設備等を多く設置している施設については耐震化を優先的に検討します。

(4) 個別施設方針・検討開始年度

ここで示す方針は、施設の最適化の検討にあたり、施設の建物・サービスの現状分析を踏まえ、個々の施設の長期的な検討の方向性を示します。

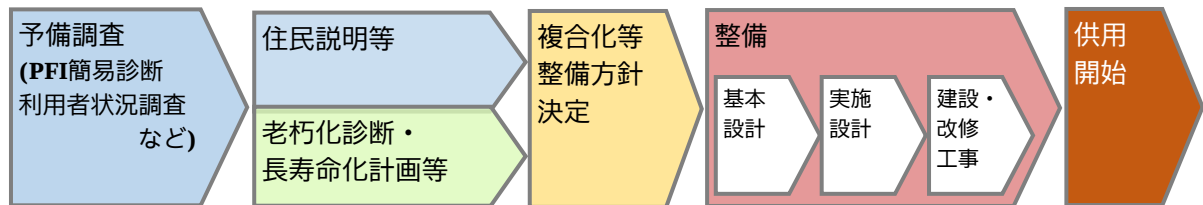
具体的な実施方法については、検討開始年度が到来した際に、あらためて詳細な現状分析を行うとともに、住民や利用者との意見交換を踏まえ、検討していきます。



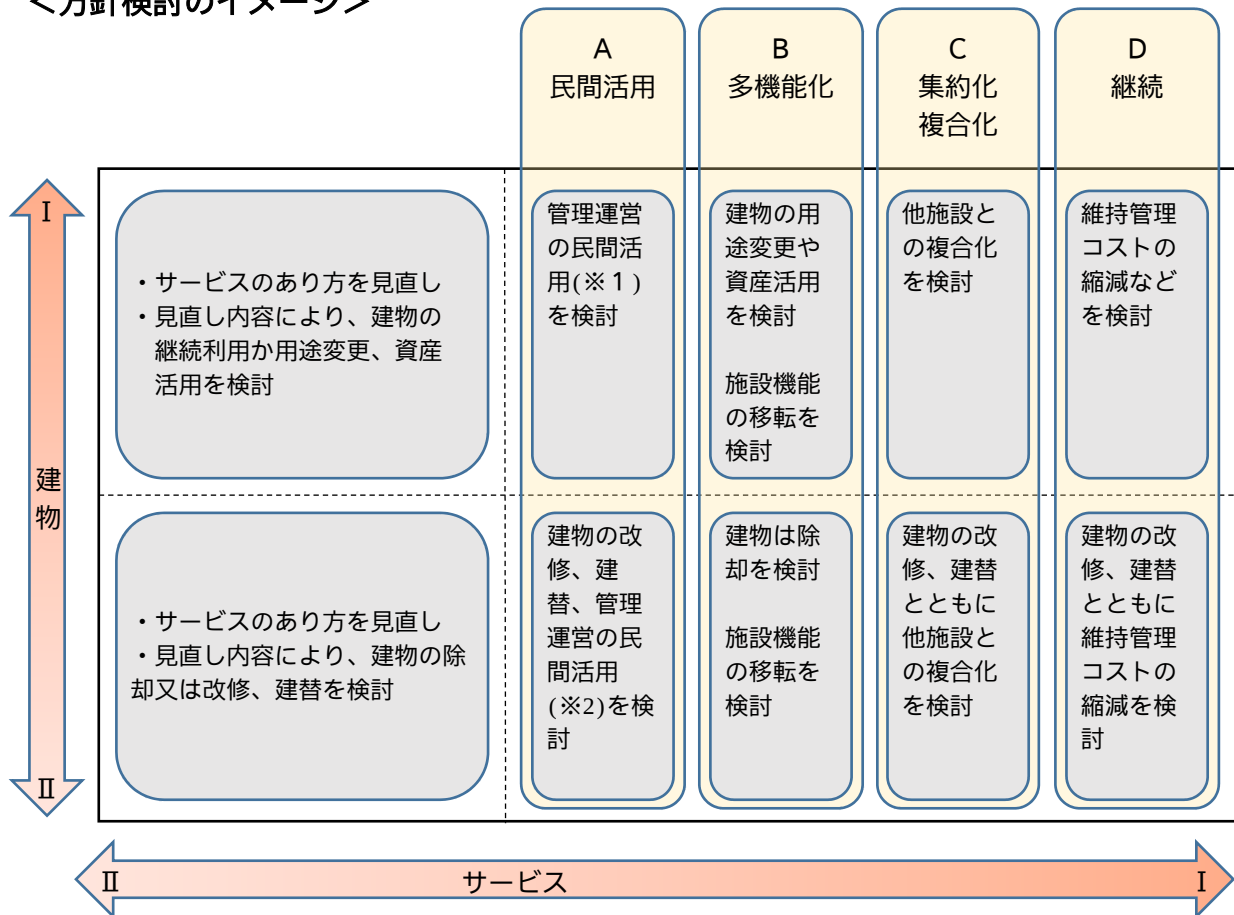
検討開始時期到来後

最新の現況分析や必要な点検診断を行い、住民や利用者とともに、具体的な方針を検討

<具体的な検討・整備の流れ>



<方針検討のイメージ>



※1 業務委託、包括委託、指定管理者制度、民営化など

※2 ※1のほか、デザインビルド（民間事業者に設計、建設を一括して発注する方式）、PFIを含む。

＜＜個別施設方針＞＞

No	施設名称	利用 圏域	施設 所管課	現状分析		評価	検討の方向性	検討開始 年度	備考
				建物	サ ー ビ ス				
1	郡山富田駅前 広場	富田	道路維持 課	I	I	D：継続	効率的・効果的な手法を 検討しつつ、引き続き本市 が継続して施設を設置す る。	次期計画	
2	郡山駅東口広 場	全域	道路維持 課	I	I	D：継続	効率的・効果的な手法を 検討しつつ、引き続き本市 が継続して施設を設置す る。	2019	
3	郡山駅前西口 駅前広場	全域	道路維持 課	I	I	D：継続	効率的・効果的な手法を 検討しつつ、引き続き本市 が継続して施設を設置す る。	2019	
4	安積永盛駅前 広場	安積	都市計画 課	-	I	D：継続	効率的・効果的な手法を 検討しつつ、引き続き本市 が継続して施設を設置す る。	次期計画	
5	磐梯熱海駅前 広場	熱海	道路維持 課	-	II	D：継続	効率的・効果的な手法を 検討しつつ、引き続き本市 が継続して施設を設置す る。	2020	
6	桑野二丁目倉 庫	全域	総務法務 課	I	I	C：集約 化・複合化	本施設又は近隣施設の改 修・建替時期に合わせ、他 施設との複合化又は統合・ 移転を検討する。	次期計画	
7	朝日二丁目車 庫	全域	総務法務 課	I	I	C：集約 化・複合化	本施設又は近隣施設の改 修・建替時期に合わせ、他 施設との複合化又は統合・ 移転を検討する。	次期計画	
8	旧逢瀬行政セ ンター倉庫	逢瀬	逢瀬行政 センター	II	II	C：集約 化・複合化	本施設又は近隣施設の改 修・建替時期に合わせ、他 施設との複合化又は統合・ 移転を検討する。	2018	
9	湖南行政セン ター倉庫（旧 職員住宅）	湖南	湖南行政 センター	II	II	C：集約 化・複合化	本施設又は近隣施設の改 修・建替時期に合わせ、他 施設との複合化又は統合・ 移転を検討する。	2018	
10	西田行政セン ター跡地倉庫	西田	西田行政 センター	II	I	C：集約 化・複合化	本施設又は近隣施設の改 修・建替時期に合わせ、他 施設との複合化又は統合・ 移転を検討する。	2018	

No	施設名称	利用 圏域	施設 所管課	現状分析		評価	検討の方向性	検討開始 年度	備考
				建 物	サ ー ビ ス				
11	除雪車車庫	湖南	湖南行政 センター	Ⅱ	Ⅱ	C：集約 化・複合化	本施設又は近隣施設の改 修・建替時期に合わせ、他 施設との複合化又は統合・ 移転を検討する。	2018	
12	舟津除雪車庫	湖南	道路維持 課	Ⅰ	Ⅱ	C：集約 化・複合化	本施設又は近隣施設の改 修・建替時期に合わせ、他 施設との複合化又は統合・ 移転を検討する。	2020	
13	熱海温泉事業 所	全域	公有資産 マネジメ ント課	Ⅱ	Ⅰ	A：民間活 用	本施設又は近隣施設の改 修・建替等の時期に合わ せ、管理運営や整備手法を 検討の上、財源の多様化を 図る。	2018	
14	徳定土地区画 整理事業現場 事務所	田村	区画整理 課	Ⅰ	Ⅱ	C：集約 化・複合化	現状で近隣に複合化可能 な施設はないが、本施設の 改修・建替時期又は近隣に 施設が設置される際には、 他施設との複合化又は統 合・移転を再検討する。	2018	
15	環境保全セン ター	全域	環境保全 センター	Ⅰ	Ⅰ	C：集約 化・複合化	本施設又は近隣施設の改 修・建替時期に合わせ、他 施設との複合化又は統合・ 移転を検討する。	次期計画	
16	郡山駅西口第 一自転車等駐 車場	旧市内	市民安全 課	Ⅰ	Ⅰ	A：民間活 用	既に民間委託により運営 しているが、本施設若しく は近隣施設の改修・建替時 期に合わせ、財源の多様化 について再検討する。	2018	
17	郡山駅西口第 二自転車等駐 車場	旧市内	市民安全 課	Ⅰ	Ⅰ	A：民間活 用	既に民間委託により運営 しているが、本施設若しく は近隣施設の改修・建替時 期に合わせ、財源の多様化 について再検討する。	2018	
18	郡山駅東口自 転車等駐車場	旧市内	市民安全 課	-	Ⅰ	A：民間活 用	本施設又は近隣施設の改 修・建替等の時期に合わ せ、管理運営や整備手法を 検討の上、財源の多様化を 図る。	2018	
19	舞木駅自転車 等駐車場	旧市内	市民安全 課	-	Ⅰ	D：継続	効率的・効果的な手法を 検討しつつ、引き続き本市 が継続して施設を設置す る。	次期計画	
20	安積永盛駅自 転車等駐車場	安積	市民安全 課	-	Ⅰ	D：継続	効率的・効果的な手法を 検討しつつ、引き続き本市 が継続して施設を設置す る。	次期計画	
21	安積永盛駅西 自転車等駐車 場	安積	市民安全 課	-	Ⅰ	D：継続	効率的・効果的な手法を 検討しつつ、引き続き本市 が継続して施設を設置す る。	次期計画	

No	施設名称	利用 圏域	施設 所管課	現状分析		評価	検討の方向性	検討開始 年度	備考
				建 物	サ ー ビ ス				
22	喜久田駅自転車等駐車場	喜久田	市民安全課	-	I	D：継続	効率的・効果的な手法を検討しつつ、引き続き本市が継続して施設を設置する。	次期計画	
23	日和田駅自転車等駐車場	日和田	市民安全課	-	I	D：継続	効率的・効果的な手法を検討しつつ、引き続き本市が継続して施設を設置する。	次期計画	
24	磐梯熱海駅自転車等駐車場	熱海	市民安全課	-	II	D：継続	効率的・効果的な手法を検討しつつ、引き続き本市が継続して施設を設置する。	2018	
25	安子島駅自転車等駐車場	熱海	市民安全課	-	II	D：継続	効率的・効果的な手法を検討しつつ、引き続き本市が継続して施設を設置する。	2018	
26	中山宿駅自転車等駐車場	熱海	市民安全課	I	II	D：継続	効率的・効果的な手法を検討しつつ、引き続き本市が継続して施設を設置する。	2022	
27	磐城守山駅自転車等駐車場	田村	市民安全課	-	I	D：継続	効率的・効果的な手法を検討しつつ、引き続き本市が継続して施設を設置する。	2018	
28	谷田川駅自転車等駐車場	田村	市民安全課	-	I	D：継続	効率的・効果的な手法を検討しつつ、引き続き本市が継続して施設を設置する。	2018	
29	郡山富田駅自転車等駐車場	富田	市民安全課	I	I	D：継続	効率的・効果的な手法を検討しつつ、引き続き本市が継続して施設を設置する。	次期計画	
30	郡山駅西口駐車場	全域	都市計画課	I	I	A：民間活用	本施設又は近隣施設の改修・建替等の時期に合わせ、管理運営や整備手法を検討の上、財源の多様化を図る。	2019	
31	麓山地区公共施設利用者駐車場	全域	中央公民館	I	I	D：継続	効率的・効果的な手法を検討しつつ、引き続き本市が継続して施設を設置する。	次期計画	
32	東山悠苑	全域	生活環境課	I	I	A：民間活用	本施設又は近隣施設の改修・建替等の時期に合わせ、管理運営や整備手法を検討の上、財源の多様化を図る。	2018	

No	施設名称	利用 圏域	施設 所管課	現状分析		評価	検討の方向性	検討開始 年度	備考
				建 物	サ ー ビ ス				
33	東山霊園	全域	生活環境課	Ⅱ	Ⅰ	A：民間活用	本施設又は近隣施設の改修・建替等の時期に合わせ、管理運営や整備手法を検討の上、財源の多様化を図る。	2018	
34	共用墓地	全域	生活環境課	-	Ⅰ	D：継続	効率的・効果的な手法を検討しつつ、引き続き本市が継続して施設を設置する。	次期計画	
35	ふれあい科学館	全域	文化振興課	-	Ⅱ	A：民間活用	既に指定管理者制度を導入しているが、指定期間の終了時期又は本施設若しくは近隣施設の改修・建替時期に合わせ、財源の多様化について再検討する。	2020	
36	美術館	全域	美術館	Ⅰ	Ⅰ	A：民間活用	本施設又は近隣施設の改修・建替等の時期に合わせ、管理運営や整備手法を検討の上、財源の多様化を図る。	次期計画	
37	安積大気汚染常時監視局	全域	環境保全センター	Ⅱ	Ⅰ	C：集約化・複合化	本施設の改修・建替時期に合わせ、工作物への変更や他施設への統合・移転を検討する。	次期計画	
38	堤下大気汚染常時監視局	全域	環境保全センター	Ⅱ	Ⅰ	C：集約化・複合化	本施設の改修・建替時期に合わせ、工作物への変更や他施設への統合・移転を検討する。	次期計画	
39	日和田大気汚染常時監視局	全域	環境保全センター	Ⅱ	Ⅰ	C：集約化・複合化	本施設の改修・建替時期に合わせ、工作物への変更や他施設への統合・移転を検討する。	次期計画	
40	芳賀大気汚染常時監視局	全域	環境保全センター	Ⅱ	Ⅰ	C：集約化・複合化	本施設の改修・建替時期に合わせ、工作物への変更や他施設への統合・移転を検討する。	次期計画	
41	台新大気汚染常時監視局	全域	環境保全センター	-	Ⅰ	C：集約化・複合化	既に他施設と複合化されており、工作物への変更もされているが、施設改修・建替する際にも現状と同様に他施設への統合・移転を検討する。	次期計画	
42	中央デイ・サービスセンター	全域	健康長寿課	-	Ⅰ	A：民間活用	既に指定管理者制度を導入しているが、指定期間の終了時期又は本施設若しくは近隣施設の改修・建替時期に合わせ、財源の多様化について再検討する。	2020	

No	施設名称	利用 圏域	施設 所管課	現状分析		評価	検討の方向性	検討開始 年度	備考
				建 物	サ ー ビ ス				
43	富久山デイ・サービスセンター	全域	健康長寿課	I	I	A：民間活用	既に指定管理者制度を導入しているが、指定期間の終了時期又は本施設若しくは近隣施設の改修・建替時期に合わせ、財源の多様化について再検討する。	2020	
44	湖南デイ・サービスセンター	全域	健康長寿課	-	I	A：民間活用	既に指定管理者制度を導入しているが、指定期間の終了時期又は本施設若しくは近隣施設の改修・建替時期に合わせ、財源の多様化について再検討する。	2018	
45	保健所	全域	保健所総務課	I	I	C：集約化・複合化	本施設又は近隣施設の改修・建替時期に合わせ、他施設との複合化又は統合・移転を検討する。	2018	
46	郡山駅前健康相談センター	全域	保健所地域保健課	-	I	C：集約化・複合化	既に民間商業施設に入居している施設であり、当面現状を継続するが、建物改修時には二階を踏まえ入居先を再検討する。	次期計画	
47	食肉衛生検査所	全域	保健所食肉衛生検査所	II	II	C：集約化・複合化	現状で近隣に複合化可能な施設はないが、本施設の改修・建替時期又は近隣に施設が設置される際には、他施設との複合化又は統合・移転を再検討する。	2018	
48	園芸振興センター	全域	園芸畜産振興課	I	I	C：集約化・複合化	本施設又は近隣施設の改修・建替時期に合わせ、他施設との複合化又は統合・移転を検討する。	次期計画	
49	農産加工センター	全域	園芸畜産振興課	I	I	C：集約化・複合化	本施設又は近隣施設の改修・建替時期に合わせ、他施設との複合化又は統合・移転を検討する。	次期計画	
50	総合地方卸売市場	全域	総合地方卸売市場管理事務所	I	I	A：民間活用	本施設又は近隣施設の改修・建替等の時期に合わせ、管理運営や整備手法を検討の上、財源の多様化を図る。	2025	
51	中学校給食センター	日和田、富久山、田村、西田、旧市内	学校管理課	II	II	A：民間活用	本施設又は近隣施設の改修・建替等の時期に合わせ、管理運営や整備手法を検討の上、財源の多様化を図る。	2018	
52	中学校第二給食センター	安積、三穂田、逢瀬、片平、喜久田、旧市内、富田、大槻	学校管理課	I	II	A：民間活用	本施設又は近隣施設の改修・建替等の時期に合わせ、管理運営や整備手法を検討の上、財源の多様化を図る。	2018	

No	施設名称	利用 圏域	施設 所管課	現状分析		評価	検討の方向性	検討開始 年度	備考
				建 物	サ ー ビ ス				
53	教育研修センター	全域	教育研修センター	-	I	C：集約化・複合化	既に他施設に入居している施設であり、当面現状を継続するが、建物改修・建替時にはニーズを踏まえ入居先を再検討する。	2017	
54	高等職業能力開発校	全域	雇用政策課	II	I	C：集約化・複合化	本施設又は近隣施設の改修・建替時期に合わせ、他施設との複合化を再検討する。	2020	